2020年度

オレンジリボン運動活動報告書





管理番号 1569

2020年度のオレンジリボン運動活動報告

6月13日(日)、「2020夏の特別講演会…皆で迎えよう! 新しいいのち」をテーマに、いわゆる「赤ちゃんポスト」で有名な熊本・慈恵病院の副院長兼産婦人科部長である蓮田健氏を招いての公開講演会(定員250名)を企画したが、コロナ禍で開催を見送りました。

講演タイトルは、「予期しない妊娠を考える…いらない赤ちゃん? いてもらっては困る赤ちゃん?」であり、匿名出産に対し、子どもの出自を確保するための「内密出産」を日本で初めて導入しようとして全国的に注目されている試みに、大きな反響が期待されたが翌年度に持ち越しとなりました。

2021 年度オレンジリボン運動

6月13日(日)、2021公開講演会(リモート参加併用)「皆で迎えよう! 新しいいのち」を、神戸三宮を会場に、また、リモート参加(Zoom ウェビナー)でも可能なようにして、開催します。

参加規模は少し縮小して、130名(会場30名、リモート100名)としています。

内容は、昨年企画と同様ですが、講師の蓮田健氏は、昨年亡くなられた蓮田太二氏の後を継ぎ、熊本・慈恵病院の理事長兼院長に就任されており、日本で唯一の、いわゆる「赤ちゃんポスト」を運営する、この問題の第一人者となっています。

講演タイトルは、「予期しない妊娠を考える…いらない赤ちゃん? いてもらっては 困る赤ちゃん?」です。

当日、ライブ視聴が叶わなかった方には、映像配信も予定しています。